

SUEMURA EIICHIRO

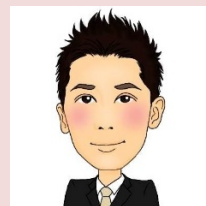
守谷市議会議員

すえむら 英一郎

後援会ニュース

MORIYA CITY COUNCIL MEMBER

もりや市議会だより 2017年4月号 【討議資料】



委員会の結論が本会議でひっくり返りました（北園森林公園施設建設について）

北園森林公園内にコミュニティ施設の建設案件につきまして、3月定例会にて関連予算案が上程されました。結論として原案は可決、つまりは議会としては建設へゴーサインを出す形となりました。

非常に喧々諤々の議論が行われまして、賛否が真っ二つに分かれるだけでなく、一度委員会を出した結論が本会議においてひっくり返るという、非常にめずらしいケースともなりました。

関連する議案が2本あります。

① 案第22号 平成28年度守谷市一般会計補正予算（第10号）

●3月3日の地方創生特別委員会審査にて
賛成8、反対9で原案「否決」（本会議で修正案上程へ）

●本会議にて
賛成9、反対10で原案に対する修正案「否決」

その後、賛成10 反対9で原案「可決」

② 議案第29号 平成29年度守谷市一般会計予算

●3月7日の決算予算特別委員会時にて
賛成10、反対9で原案に対する修正案「可決」

●本会議にて
賛成8、反対10で修正案「否決」

その後、賛成10、反対8で原案「可決」

審査した委員会が、ほぼ全議員が所属する場であることを考えると、通常は本会議で結論がひっくり返ることはあり得ません。

私個人としては建物建設には否定的な立場ですので残念な思いがありますが、とはいえ皆で出した結論は全員で背負うのが民主主義とも思っております。

